

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

4月に宇久井半島で見られるなかまたち！



☆「ツツジ科 アセビ」☆
やや乾燥した山地に生える常緑低木。
観賞用にも植栽される。白い釣鐘の
ような花が可愛いが有毒植物。



☆「バラ科 オオシマザクラ」☆
野生種のサクラの一種。潮風に強
く海岸沿いでも育つ。花は白色で
大型。葉は桜餅に使用される。



☆「ツツジ科 モチツツジ」☆
花期は4-6月だが年間を通して
咲くものもある。花や葉が粘っ
ていることが名前の由来。



☆「グミ科 ナワシログミ」☆
庭木としてよく植栽される常緑低木。
稲の苗代を作る頃(4-5月)に果実が
熟すことから名付けられた。



「サルトリイバラ科 サルトリイバラ」
林縁、林内に生える落葉つる性
半低木。淡黄緑色の小さな花を
多数つけている。別名「山帰来」



「トクサ科 スギナ (ツクシ)」
シダ植物スギナの胞子茎。食用と
なる。和名の土筆は、土にさした
筆のような形から名付けられた。



☆「スミレ科 タチツボスミレ」☆
花は淡紫色で直径1.5-2cm。花期
の草丈は20cmにもなる。葉はハー
ト形。林縁などいたる所に生える。



☆「ゴマノハグサ科 ムラサキサキゴケ」☆
湿地や日当たり良い所に生える
多年草。花径1.5-2cm。地面を
はうように枝を伸ばす。



☆「ヒメハギ科 ヒメハギ」☆
日当たりの良い乾いた所に生え
る多年草。ハギの花に似て全体
が小さい事から名付けられた。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見ることが出来ますよ♪

宇久井半島では、鳥たちが賑やかにさえずり、いろいろな草花が芽吹き
春を告げています。皆さまのお越しをお待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2022年4月前半号
宇久井ビジターセンター



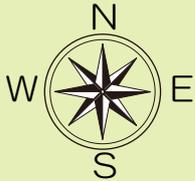
吉野熊野国立公園 宇久井半島

春版

フェリーターミナル方面
通行できません

<散策時間の目安>

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

駒ヶ崎灯台

千尋の浜

(上地の浜)

外の取

松尾展望広場



凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

